

- ① 資本家の豫見、排撃、松永義雄
- ② 反動的労働改良案排撃
- ③ 松岡勲志
- ④ 地主擁護、自作反松永義雄
- ⑤ 欺瞞的地租要請
- ⑥ 資本家擁護
- ⑦ 銀行整理及対松永義雄

- 10 議会即時解散要求、件 本初、赤松克磨
- 11 小作法制定、件 能本、山崎一雄
- 12 労働組合法制定、件 橋本、山崎一雄
- 13 健康保険法改正、件 本初、渡辺善喜
- 14 新同族法出級法改正、件 本初、山崎一雄
- 15 無産者救済法改正、件 本初、赤松克磨
- 16 現行主義運動方針、件 南信支那、山崎一雄
- 17 米及雑穀、公定相場、政府後金、件 能本、山崎一雄
- 18 國家事業、件 本初、山崎一雄
- 19 國家事業、件 本初、山崎一雄
- 20 國家事業、件 本初、山崎一雄

宣言

我等は茲に、我が社會民衆党第一回大會を開くに當り、  
 全日本の勤勞無産大衆を代表して左の如く宣言する。  
 願われは我等が、我が日本の最も健實なる無産民衆の聲  
 望と具現して、彼等特権階級及び其徒党に宣戦を布告して  
 以來茲に一年、此の間に於ける日本の政治は今や急速なる  
 資本主義經濟の行詰まりと、必然之に伴ふ彼等特権階級斷  
 末魔の苦悶を回避せんとして、内治に外交に、ますます露  
 骨なる反動政治の本色を現はし來り、特に軍閥の巨頭田中  
 大將を首班とする現政府が、内閣に至りて、暴狀の極まる所殆  
 と言語に絶するものがある。友邦支那の國民革命に對する  
 武力的壓迫はその一である。労働争議小作争議に於ける官憲  
 の彈壓はその二である。地方普選に於ける言論の柳壓と干渉  
 はその三である。二三の財閥を救はんが爲に未曾有の金融恐  
 慌を惹起し、數十萬の預金者として死地に陥りしめたるはそ